Y613-03155-01 Rev.B

CG-WLPCI54AG

クイック設定ガイド

お願い

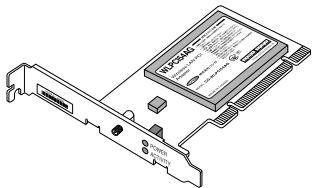
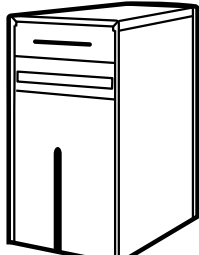
- 本書は本製品の取り扱い方法を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
- 本製品やつなごうとする機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルータなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
- ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

パソコンのデータを悪意ある第三者から守るために、各種セキュリティ機能を使用してお使いください。セキュリティの設定方法については、ユーティリティディスク収録の「詳細設定ガイド」「セキュリティを設定する」をご覧ください。

動作環境	以下の条件を満たしたパソコン	以下のOSのいずれかがインストールされているパソコン
	・DOS/V、またはPC98-NX(NEC製) ・PCIバススロットを搭載している ・CD-ROMドライブが搭載されている	・Windows XP Home Edition(SP1/SP2) ・Windows XP Professional(SP1/SP2)(32bit) ・Windows 2000(SP4) ・Windows Me ・Windows 98SE

セットアップ手順

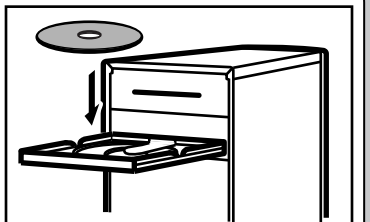
STEP1 ユーティリティをインストールしよう → 再起動 → STEP2 本製品をパソコンに差し込もう → 再起動 → STEP3 無線ユーティリティを起動しよう → 接続完了!

必要なもの

CG-WLPCI54AG　ユーティリティディスク　設定用パソコン

注意

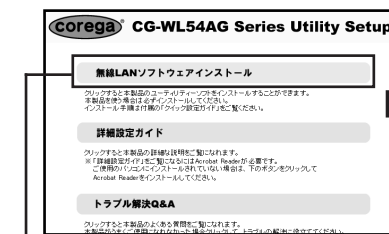
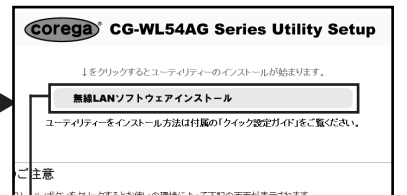
- 本製品をパソコンに接続する前に、必付属のユーティリティディスクをインストールしてご使用ください。
- 本製品はSTEP2までパソコンに差し込まないでください。

STEP1 ユーティリティをインストールしよう

1.ユーティリティディスクをドライブに入れます。

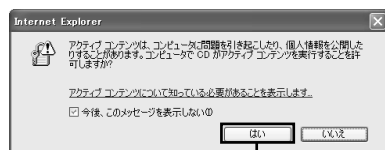
自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。

2.「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面でも「無線LANソフトウェアインストール」クリックします。

注意

- Windows XPまたはWindows 2000の場合は、「コンピュータの管理者」または「Administrator」Administratorグループのユーザ名、同等の権限を持つユーザ名でパソコンを起動してください。

①クリック

②クリック

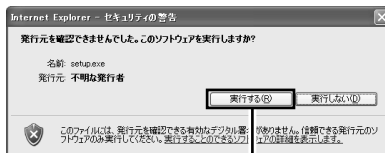
3.ユーティリティのインストールを実行します。

Windows XP(SP2)の場合

①右の画面が表示される場合は、[はい]ボタンをクリックします(「今後、このメッセージを表示しない」のチェックを外すとInternet Explorerでアクティブコンテンツを起動するたびに表示されます)。

クリック

②「ファイルのダウンロード-セキュリティ警告」が表示されますので、[実行]ボタンをクリックします。

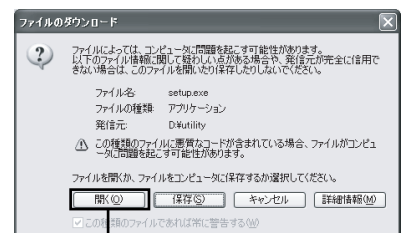
クリック

③「Internet Explorer-セキュリティ警告」が表示されますので、[実行する]ボタンをクリックします。

クリック

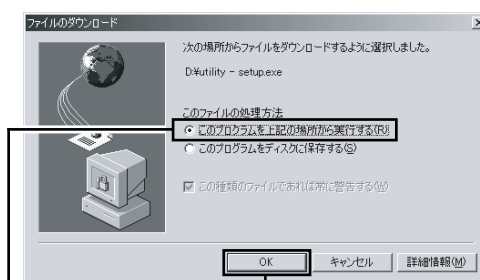
メモ コレガにて動作確認しております

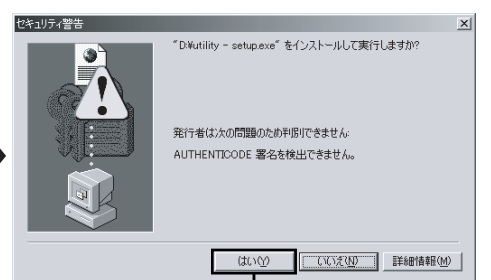
Windows XP(SP1)の場合

次のような画面が表示されますが、そのまま[開く]ボタンをクリックします。

メモ コレガにて動作確認しております

クリック

Windows 2000/Me/98SEの場合

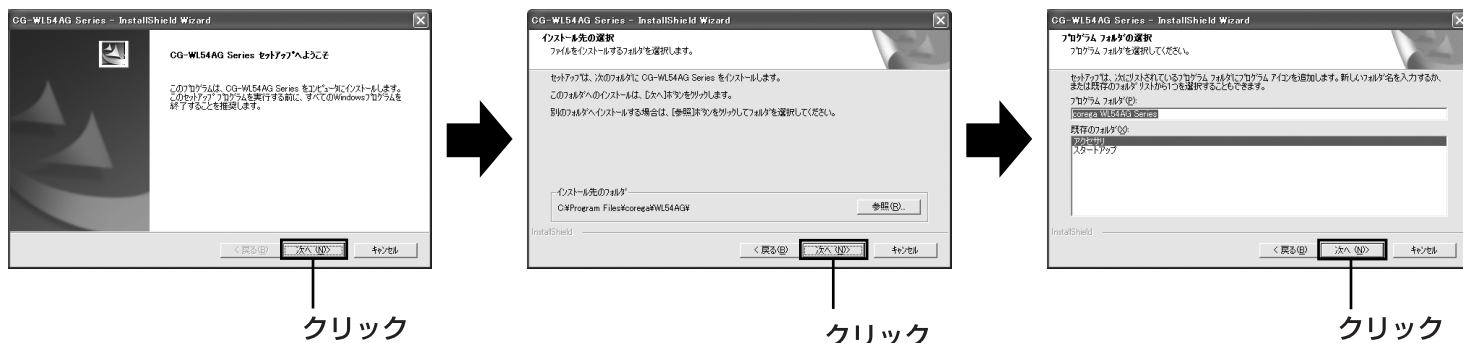
①「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

選択　クリック

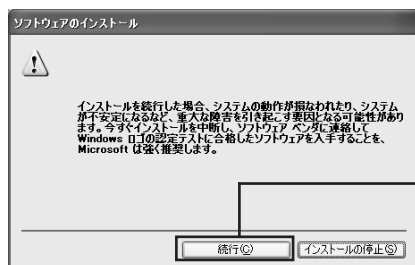
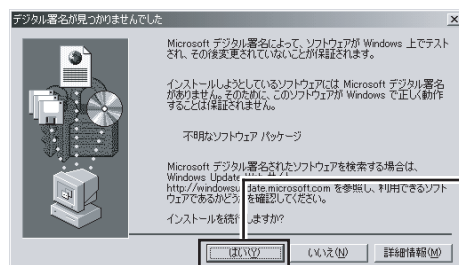
②セキュリティ警告が表示されますが、そのまま[はい]ボタンをクリックします。

クリック

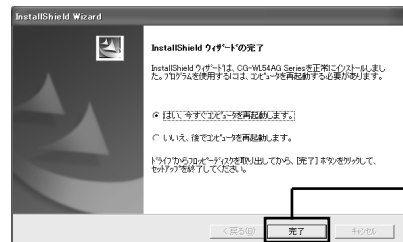
メモ コレガにて動作確認しております

STEP1の手順4に続きます

STEP1の続き

4.その後「Installshield wizard」の画面がいくつか表示されますので、［次へ］ボタンをクリックしていきます。

Windows XP、2000の場合、右のような画面が表示されますが、そのまま［続行］ボタンまたは、［はい］ボタンをクリックします。

コレガにて動作確認しております

5.「Installshield wizardの完了」の画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックしてパソコンを再起動します。

6.パソコンの再起動が完了したら、CD-ROMドライブからユーティリティディスクを取り出します。

STEP2 本製品をパソコンに取り付ける

Windows XP(SP2)の場合

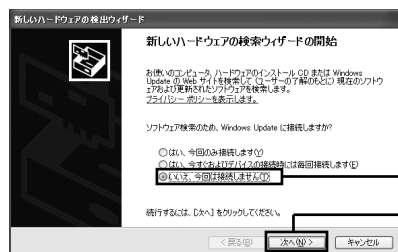
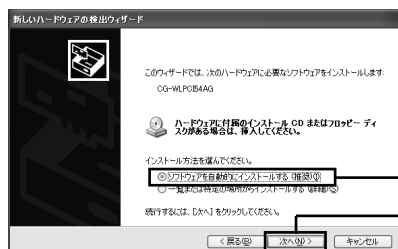
1. パソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

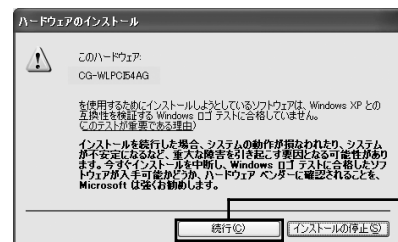
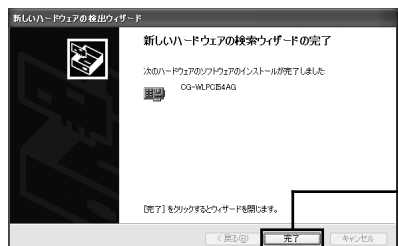
注意 必ず電源プラグを抜いてから本製品を取り付けてください。火災や感電など、事故の原因になる恐れがあります。

2. パソコンのカバーを開け、本製品をパソコンに差し込み、ネジで固定します。

3. パソコンの電源プラグを電源コンセントに差し込み、電源を入れます。

4. ドライバが自動的にインストールを開始します。

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。「いいえ、今回は接続しません」を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

②「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

③右のようなWindowsロゴテストについての警告画面が表示されます。［続行］ボタンをクリックします。

弊社にて動作確認しております

④ドライバのインストールが完了したというメッセージが画面に表示されます。［完了］ボタンをクリックします。

⑤パソコンを再起動します。

Windows XP(SP1)の場合

1. パソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

注意 必ず電源プラグを抜いてから本製品を取り付けてください。火災や感電など、事故の原因になる恐れがあります。

2. パソコンのカバーを開け、本製品をパソコンに差し込み、ネジで固定します。

3. パソコンの電源プラグを電源コンセントに差し込み、電源を入れます。

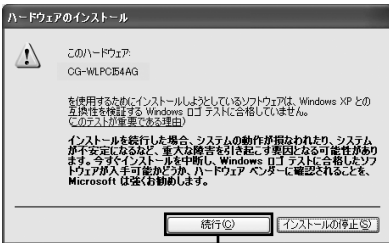
4. ドライバが自動的にインストールを開始します。

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

②右のようなWindowsロゴテストについての警告画面が表示されます。［続行］ボタンをクリックします。

クリック

③ドライバのインストールが完了したというメッセージ画面になります。［完了］ボタンをクリックします。

④パソコンを再起動します。

Windows 2000の場合

1. パソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

注意 必ず電源プラグを抜いてから本製品を取り付けてください。火災や感電など、事故の原因になる恐れがあります。

2. パソコンのカバーを開け、本製品をパソコンに差し込み、ネジで固定します。

3. パソコンの電源プラグを電源コンセントに差し込み、電源を入れます。

4. ドライバが自動的にインストールを開始します。

①「デジタル署名が見つからない」というメッセージがが表示されますが、そのまま［はい］ボタンをクリックします。

②パソコンを再起動します。

クリック

Windows Me/98SEの場合

1. パソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

注意 必ず電源プラグを抜いてから本製品を取り付けてください。火災や感電など、事故の原因になる恐れがあります。

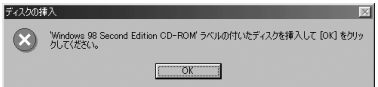
2. パソコンのカバーを開け、本製品をパソコンに差し込み、ネジで固定します。

3. パソコンの電源プラグを電源コンセントに差し込み、電源を入れます。

4. ドライバが自動的にインストールを開始します。

①自動的に本製品のドライバがインストールされます。

・Windows 98SEでは、OSのCDを挿入するようにメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

1.CD-ROMドライブから本製品のユーティリティディスクを取り出し、替わりにWindows 98SEのCD-ROMを挿入し、［OK］ボタンをクリックします。

2.「ファイルのコピー元」に左記のように入力し、［OK］ボタンを クリックします。

②パソコンを再起動します。

これで本製品のセットアップが終了しました！

STEP3 無線ユーティリティを起動する

1.接続状態を確認します。

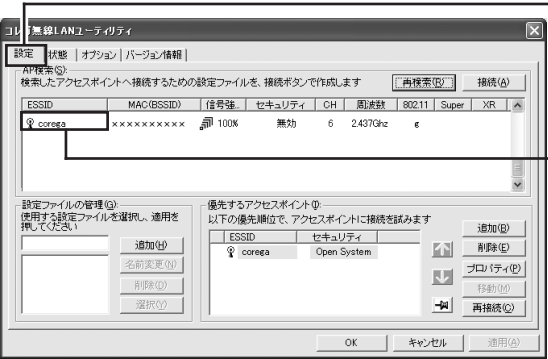
①画面右下のタスクトレイにあるをダブルクリックして、ユーティリティ画面を開きます。

ダブルクリック

通信相手機器がコレガ製品ではない、またはセキュリティ設定をしている場合は、下記の「ESSIDやWEPの設定を変更している場合」をご覧ください。

②「無線LANユーティリティ」の「設定」タブをクリックして、「AP検索」欄に相手機器に設定されているESSIDとまたはが表示されていれば、正常に接続されています。

安定した通信を行うために、「通信強度」の表示が100%により近い場所でお使いください。

③［OK］ボタンをクリックしてユーティリティ画面を閉じます。

2.パソコンのWebブラウザ（Internet Explorerなど）を起動して、インターネットに接続されていることを確認してください。

ESSIDやWEPの設定を変更している場合

本製品の工場出荷時に設定されているセキュリティの初期値は右記の通りです。他社製品の無線機器との通信または、ESSIDやWEPなどのセキュリティ設定を変更している場合は、以下の画面でお使いの環境に合わせてご使用ください。

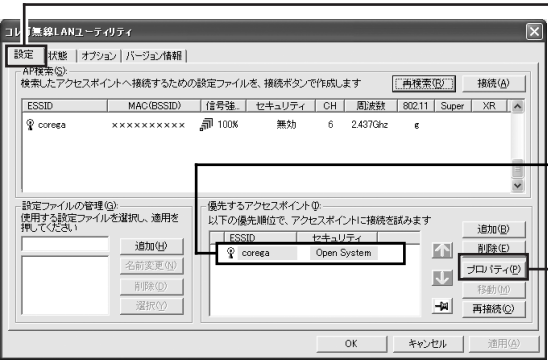
ESSID	corega
認定方式	Open System
暗号方式	無効

本製品の工場出荷時の接続モードは、「Infrastructure」です。

①「無線ユーティリティ」を起動して、「設定」タブをクリックします。

②接続する無線機器を「優先するアクセスポイント」欄から選択します。

③［プロパティ］ボタンをクリックして、プロパティ画面を開きます。

④ESSIDを設定します。

無線LANネットワークで接続する相手機器に合わせてESSIDおよびWEPを設定してください。

⑤「Shared Key」を選択します。

⑥「WEP暗号強度」を選択し、相手機器と同じ暗号キーを入力します。
「デフォルトキー」で使用する暗号キーの番号を選択します。

⑦［OK］ボタンをクリックして、プロパティ画面を閉じます。

⑧①の画面に戻ります。［適用］ボタンをクリックしてから［OK］ボタンをクリックして「無線LANユーティリティ」を閉じます。

上記は、ESSIDとWEPセキュリティの設定方法です。通信相手機器に合わせて、セキュリティ設定を行ってください。セキュリティの詳しい設定方法および説明は、付属のユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

2004年2月 Rev.A 初版
2005年2月 Rev.B 第2版